

トラックのピストンを冷却するオイルジェットやチェックバルブ、コンプレッサーのオイルフィルター等の加工で高いシェア確立

大安工業所角田工場(宮城県・角田市) 汎用ラインの中核設備は、ブラザー工業製スピーディオ

森工場長、佐藤製造課長に聞く ―ユキワ精工エツリングユーザー訪問―



森工場長(右)とスーパーG1チャックを手にする佐藤製造課長

大安工業所を訪問
し、メインとなるト
ラックのオイルジェ
ットやチェックバルブ、コ
ンプレッサーのオイル
フィルターなどの部品
加工を手かげるよう
加工で、ユキワ精工製
なる。

5年前にスーパーG1チャック導入 「バルブを挿入するボルトの 内径仕上げ加工で高い面粗度確保」

スーパーG1チャック
がどのように活用され
ているか、森工場長、
佐藤製造課長に取
材を試みた。

1946年、水道用コ
クの製造を皮切りに神
奈川県で創業した大安
工業所は、その3年後に
ピストンを冷却する
オイルジェットなど、現在

現場では、加工から組
付けまでを行い、加工ラ
インは、20個〜100個
単位の、段取りしながら
対応する汎用ラインと、
量の多い時で月に16万個
という、量産の専用ライ
ンに分けられる。

森工場長は「創業時の
水道用コックの一流した
り、止めたりする応用
技術が評価され、トラ
ックやコンプレッサに
する部品加工へと繋が
っていた。取引企業は関
東を中心に、およそ15
社。現在、製造は角田工
場に特化しており、神奈
川本社は接客部門のみ
以降は、小物の受注を意
識し、プラザ工業のタツ

「小物部品加工ニーズ
に対応。直交ロケット導
入で生産性アップ」

森工場長によると「N
C旋盤は、滝沢鉄工ほ
か、高松機械、ミヤノ
などを設備し、マシンセ
ンタは、森精機の実績が
高かったが、2000年
以降は、小物の受注を意
識し、プラザ工業のタツ

「ロットの多い専用ライ
ンは、専用機を駆使しな
がら対応するのに対し
汎用ラインは受注する
数量によって、工程分散
工程集約の棲み分けを
図っている」と佐藤課長
は語る。

汎用ラインは、NC旋
盤とシンクセンタを活
用するが「設計スタッフ
によって、加工しやすい形
状を考へ、受注先の了解
を得て、量産へと至る場
合も多い」と佐藤課長。
アルミを中心に被削材は
鉄、鋳物がメインだ。

「5ミリのボルトの内
径を高い面粗度で仕
上げていく必要があった
が、仕上げのリマ加工
で、ビビリや工具の破損
が発生して困っていた。

「繰り返しの精度の点で
も高い評価を下せると
思うが、振れがないため
工具では年間、10%くら
いの節約ができていた
と思う」と森工場長は断
じる。

途を辿り、月平均で16
万個を受注するまでに
成長。φ5ミリからφ7
ミリのボルトにも横展開
されるようになり、ス
ーパーG1チャックは総計
12本に。ボルトの内径
リマ加工の「必需品」
の地位を占めるに至り、
ビビリの解消や面粗度
アップばかりが振れが
ないため工具の長寿命
化にも繋がっていると
言

ビビリや工具の破損続出に決別
良好な繰り返し精度
工具費も年間10%の節約に



01 高精度
総合芯振れ精度
5μm保証

03 高把握力
高速ミーリングで
威力を発揮

02 高剛性
切削抵抗による
倒れに強い

Super G1 Chuck

YouTubeにて動画公開中!!



ユキワ精工株式会社
<http://g1-chuck.com>

本社・工場 / 〒947-0052 新潟県小千谷市千谷2600番地1
TEL.0258-81-1111(代) FAX.0258-81-1112
営業所 / 東京、名古屋、大阪、中国(上海)、U.S.A.
URL <http://www.yukiwa.co.jp/>